

米田地区支え合いづくり

ニュース 5号

令和4年9月

米田地区支え合いづくり協議会

会長 石堂 求

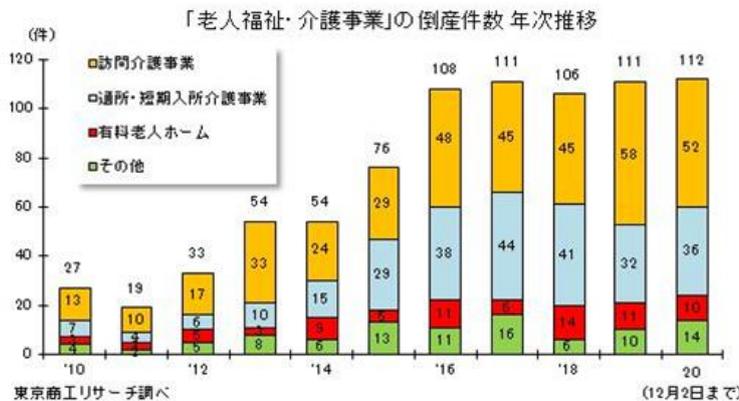
事務局：高砂市社会福祉協議会 地域福祉課

生活支援コーディネーター 岡田

電話 079-443-3725

知っていますか!? 介護事業の倒産

前回のニュースで要支援の方が増え続けていることを取り上げました。2000年に始まった



介護保険ですが、利用者の増加とリハビリなどサービスの多様化で現在、年間経費は10兆円を超えております。介護経費は国・県・市の公費と保険料で折半していますので介護経費の増加は保険料の引き上げに繋がります。一方、介護現場では、介護職員確保が困難な状況です。図の東京商工リサーチの調べは職員確保が出来ないため訪問介護事業などの倒産が

増加している現状です。今後も介護支援が必要な方の増加が見込まれるなか、介護予防・状態の維持向上を図る地域での取り組みが必要です。支え合いづくり協議会は、地域で高齢者を支え、要介護者を増加させない仕組みづくりに向け活動します。

米田新しいいきいきサロン



米田新しいいきいきサロンを紹介します。

サロンの歴史は古く、集会所「ひよこの家」で24年前から実施されているそうです。毎週水曜日の午前中の開催ですが、コロナ禍で9時と10時の2部制でいきいき百歳体操を行っています。参加者は、20人から25人位だそうです。

コロナの感染防止のため、体操の後のおしゃべり会がお菓子の持ち帰りに変わったこと、全員が

集まれないこと、年1回行っていた小学5年生との交流事業が実施できないことを参加者やお世話役の方々がとても残念がっておられました。

コロナ禍でも2部制にしながら、サロンを継続して高齢者の外出を促し、交流を大切にするお世話役の工夫に感心しました。

協議会の参加団体

- 地区福祉推進委員会
- 地区連合自治会
- 地区民生委員・児童委員会
- 町老人クラブ連合会
- 町連合婦人会